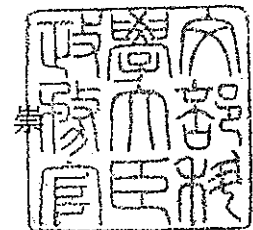




23文科高第974号  
平成24年1月17日

各国公私立大学長  
各公私立短期大学長  
各国公私立高等専門学校長 殿  
各都道府県知事  
各都道府県教育委員会教育長  
各指定都市教育委員会教育長

文部科学大臣政務官  
城 井



(印影印刷)

### 新規学校卒業予定者等の厳しい就職環境を踏まえた支援 の一層の強化について

このたび、文部科学省と厚生労働省が共同で実施した調査結果によれば、今春卒業予定の大学生の就職内定率（平成23年12月1日現在）は、対前年比3.1ポイント増の71.9%、短期大学、高等専門学校及び専修学校を含めた全体では、3.5ポイント増の69.8%となっており、また厚生労働省の調査結果によれば、高校生の就職内定率（平成23年11月末現在）は2.5ポイント増の73.1%と、いずれも前年同期を上回ったものの、新規学校卒業予定者の就職環境は依然として厳しい状況となっています。

こうした状況を受け、文部科学省は、厚生労働省及び経済産業省と連携をし、一人でも多くの学生・生徒が就職できるよう、下記のとおり、卒業前のこの時期に集中的な支援を実施することといたしましたので、お知らせいたします。

引き続き、大学、短期大学、高等専門学校及び専修学校（以下「大学等」という。）におかれては、新卒応援ハローワークなど関係機関と連携しつつ、新規学校卒業予定者等の就職支援の一層の充実をお願いします。

また、各都道府県及び都道府県・指定都市教育委員会におかれては、これらの支援策も積極的に活用いただき、今後とも、各都道府県労働局等との情報共有・連携を図り、新規高等学校等卒業予定者の就職支援の取組の一層の充実をお願いいたします。

各都道府県・指定都市教育委員会高等学校等主管課におかれては管内の公立高等学校等に対して、各都道府県私立学校主管課におかれては所轄する私立高等学校等に対して、各都道府県及び各都道府県教育委員会の専修学校主管課におかれては所管の専修学校に対して、このことについて周知をお願いします。

## 記

### 1. 「卒業前最後の集中支援2012」について

厚生労働省及び経済産業省と連携をし、新規学校卒業予定者が卒業までに一人でも多く就職できるよう、平成24年3月末までを集中支援期間として、「卒業前最後の集中支援2012」（別紙1参照）を実施いたしますので、学生・生徒への周知をお願いいたします。また、大学等においては、厚生労働省が作成している「大学・短期大学と 新卒応援ハローワークの連携 好事例」も参考に、積極的に新卒応援ハローワーク等と連携し、新規学校卒業予定者等への就職支援の一層の充実をお願いします。

#### 【大学・短期大学と 新卒応援ハローワークの連携 好事例】

※次のURLから御参照ください。

[http://www.mhlw.go.jp/topics/2010/01/tp0127-2/dl/05\\_01.pdf](http://www.mhlw.go.jp/topics/2010/01/tp0127-2/dl/05_01.pdf)

### 2. その他

東日本大震災により被災した新規学校卒業予定者等の就職活動を支援するため、関係機関の協力を得て、首都圏で就職活動をする学生・生徒等に対する宿泊施設の無償提供（別紙2参照）に関しては、平成23年4月26日付23高学支第10号で通知しているところですが、本事業の支援期間を1年延長し、平成25年3月末までとしましたので、対象となる学生・生徒等への周知をお願いいたします。

#### <本件担当>

##### 【専修学校】

生涯学習政策局生涯学習推進課  
専修学校教育振興室専修学校第一係  
TEL 03-5253-4111（内線2939）

##### 【高等学校】

初等中等教育局児童生徒課指導調査係  
TEL 03-5253-4111（内線3291）

##### 【大学、短大及び高等専門学校】

高等教育局学生・留学生課厚生係  
TEL 03-5253-4111（内線2519）



# 卒業前最後の集中支援2012

新卒者の就職環境が依然として厳しいことを踏まえ、文部科学省、厚生労働省、経済産業省は、未内定の学生・生徒が1人でも多く卒業までに就職できるように、1月17日から3月末までを集中支援期間とし、「卒業前最後の集中支援2012」を実施し、同期中に3.5万人を就職させ、未内定卒業者を前年以下とします。

## 関係各省の連携による主な取組

### 未内定の学生・生徒を「ひとりにしない」ジョブサポーターやキャリアアカウンセラ一等の連携による個別支援の徹底（文科・厚労）

新卒応募ハローワークのジョブサポーターと大学のキャリアアカウンセラ等の連携を一層密にする等、学校の協力により、未内定の学生・生徒の情報を学校と新卒応募ハローワーク等で共有し、ジョブサポーターが電話等により新卒応募ハローワーク等への利用を呼びかけるなどにより、未内定の学生・生徒に対し、一貫した就職支援を行います。

### 中堅・中小企業中心の就職面接会の開催（厚労・経産）

未内定の学生・生徒のために、中堅・中小企業を中心とした就職面接会（平成24年1月17日から3月末までに、大学生向け187回、高校生向け118回を開催します。特に2月は集中開催期間とし、大学生向けを126回、高校生向けを82回開催します。

また、若年者のためのフロンストップセンター（通称：ジョブカフェ）において、未内定者向けにカウンセリング等を実施するとともに、就職面接会等を開催します。

就職面接会の開催スケジュールは、大卒等就職情報WEB提供サービスで検索できます。

(<http://job.gakusei.go.jp/service/231030.do?action=initDisp&screenId=231030>)

### 中小企業と学生等のマッチングを支援（DREAM-MATCH PROJECT）（経産）

2012年卒業予定の大学等の学生及び既卒3年以内の未就業者を対象に、書類選考等なしで、面談が設定されるマッチングサービス（DREAM-MATCH NAVI）を実施（希望すれば必ず面談できる企業が1月10日時点で約1,000社。また、ホームページ上で、直接応募を受け付けている企業1,290社（1月10日時点）についても掲載。被災者に配慮した採用を行う企業についても掲載。

詳細はこちらにアクセス、登録ください（URL：<http://dream-match.jp/index.html>）

（別紙1）

## 中小企業で実習プログラムに沿った職場実習を実施

### 新卒者就職応援プロジェクトの実施（経産）

未内定の新卒者及び既卒3年以内の未就業者を対象に、中小企業の現場等で実習プログラムに沿った職場実習（いわゆるインターンシップ）を被災地域（青森県・岩手県・宮城県・福島県・茨城県）において実施しています。詳細はこちらで確認できます（URL：<http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/koyou/jinzai.htm>）

## 大学等のニーズに応じた支援（文科・厚労）

大学等のニーズに応じ、未内定の学生が多い大学に対して、ジョブサポーターによる出張相談・セミナーを重点的に行うなど、大学等と連携した支援を実施します。

## 保護者を通じた未内定の学生・生徒への就職支援の周知（文科・厚労）

学校と連携し、未内定の学生・生徒をもつ保護者に就職の現状に対する理解を求めるとともに、学生・生徒に対して新卒応援ハローワークや最寄りのハローワークでの就職支援について、啓発文書の送付により周知し、支援を受けることを勧めてもらう。

## 民間就職情報サイトによるジョブサポーター・新卒応援ハローワーク等の周知（厚労）

主要な民間就職情報サイトに対し、ジョブサポーターや新卒応援ハローワーク等の周知のためのバナー掲載について協力を要請し、協力を得て、未内定の学生への周知を徹底します。

（1月10日現在、協力いただいている就職情報サイト（掲載開始順））

○「マイナビ2012」：<http://job.mynavi.jp/2012/>（運営）株式会社マイナビ（掲載日）1月1日より

○「就活ナビ2012」：<https://navi12.shukatsu.jp/12/>

（運営）株式会社ダイヤモンド・ビックアンドリード（掲載日）1月4日より

○「学情ナビ2012」：<http://www.gakujo.ne.jp/2012/>（運営）株式会社学情（掲載日）1月5日より

○「リクナビ2012」：<https://job.rikunabi.com/2012/>（運営）株式会社リクルート（掲載日）1月6日より

○「日経就職ナビ2012」：<https://job.nikkei.co.jp/2012/top>

（運営）株式会社日経HR、株式会社ディスコ（掲載日）1月6日より

○「[en] 学生の就職情報2012」：<http://enjapan2012.com/>

（運営）エン・ジャパン株式会社（掲載日）1月10日より

## 東京の支援拠点の増設（厚労）

全国の中でも、特に大学が集積している東京都で、東京新卒応援ハローワーク（六本木）を新宿に移転・拡充するとともに（2月20日～）、新たに支援拠点を増設（3月19日～）し、ラストサポートを支援します。

【東京新卒応援ハローワーク】

現住所：東京都港区六本木3-2-21六本木ジョブパーク

移転先：東京都新宿区西新宿2-7-1小田急第一生命ビル21階

より利便性の高い場所に移転し、ジョブサポーターも増員

詳細は、追って東京労働局ホームページ（<http://tokyo-roundoukyoku.jstite.mhlw.go.jp/>）でお知らせします。



# 【被災した学生・生徒等の皆さまへ】

## 首都圏での就活のための宿泊施設を提供します

就職活動を行う被災地域の学生・生徒等の皆さまに、(独)国立青少年教育振興機構(国立オリンピック記念青少年総合センター)と(独)労働政策研究・研修機構(労働大学校)の協力により、宿泊施設を提供します。国立オリンピック記念青少年総合センター、労働大学校、お近くの新卒応援ハローワークまたはハローワークでお申し込みください。

### 対象者

以下の①②のどちらにも該当する方が対象になります。

①就職先が未決定で、就職活動のために宿泊が必要な学生・生徒、または平成21年3月以降の既卒者

②東日本大震災の被災地域に住んでいる(震災後、他地域に避難した場合も含む)

※ 被災地域とは、青森、岩手、宮城、福島、栃木、茨城、千葉、新潟、長野県の災害救助法適用市町村です。

※ 在学生については、被災地域外に住んでいても、学校が被災地域にあれば対象となります。さらに、仕送りなどを受けていた家族が被災地域に住んでいて被災した場合や、平成23年3月の卒業で採用内定取消しを受けた方も対象になります。

※ 他に就職活動の助成を受けている方は対象外です。

### 宿泊施設

#### (施設A) 国立オリンピック記念青少年総合センターの宿泊施設

【住所】 東京都渋谷区代々木神園町3-1

【アクセス】 小田急線参宮橋駅から徒歩7分、または、東京メトロ千代田線代々木公園駅から徒歩10分

#### (施設B) 独立行政法人 労働政策研究・研修機構 労働大学校の宿泊施設の一部

【住所】 埼玉県朝霞市溝沼1983-2

【アクセス】 東武東上線朝霞(あさか)駅(池袋駅から平日日中で15分~20分程度)から徒歩20分、または、西武バス(大泉学園行)約12分「税務大学研修所前」下車徒歩3分

### 利用料

**無料** (宿泊料のみ無料。食事代、交通費などは利用者の負担となります)

### 宿泊可能日数

(施設A) 就職活動日の2日前から活動日の次の日まで(複数日活動する場合は、最終日の次の日まで)

(施設B) 1回あたり5泊、1年間に延べ15泊まで

### 申込方法

国立オリンピック記念青少年総合センター・労働大学校各施設の問い合わせ窓口へお申し込みください。

また、新卒応援ハローワークまたはハローワークでも取次ぎまたは受付を行っております。

※利用規約への同意をお願いします。

※宿泊希望日の1カ月前から受け付けます。室数に限りがありますので、ご希望に沿えない場合もあります。

◆国立オリンピック記念青少年総合センターの宿泊施設 問い合わせ窓口 TEL 03(3469)2525

(受付時間 : 9:00~15:00)

◆労働大学校の宿泊施設 問い合わせ窓口 TEL 048(463)1021 (受付時間 : 月~金 8:30~17:00)

◆新卒応援ハローワーク <http://www.mhlw.go.jp/topics/2010/01/tp0127-2/dl/5a.pdf>

◆ハローワーク <http://www.mhlw.go.jp/kyujin/hwmap.html>

# アクセス方法

## 国立オリンピック記念青少年総合センター

(連絡先)

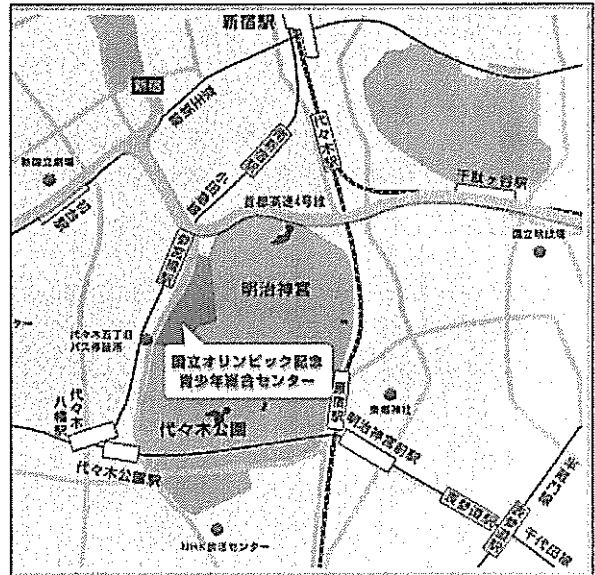
独立行政法人国立青少年教育振興機構  
国立オリンピック記念青少年総合センター  
問い合わせ窓口  
電話：03-3469-2525

(所在地)

東京都渋谷区代々木神園町3-1

(交通)

- ・新宿駅より小田急線（各駅停車）にて3分、参宮橋駅下車。徒歩7分。
- ・地下鉄千代田線、代々木公園駅下車。代々木公園方面4番出口より徒歩10分。
- ・京王バス新宿駅西口（16番）または渋谷駅西口（14番）より乗車、代々木5丁目にて下車。徒歩1分。



## 労働大学校

(連絡先)

独立行政法人労働政策研究・研修機構  
労働大学校管理課  
電話：048-463-1021

(所在地)

埼玉県朝霞市溝沼1983-2

(交通)

池袋駅より東武東上線にて朝霞駅へ。  
朝霞駅から徒歩約20分、または、  
西武バス（大泉学園行）約12分、  
税務大学研修所前下車徒歩3分

